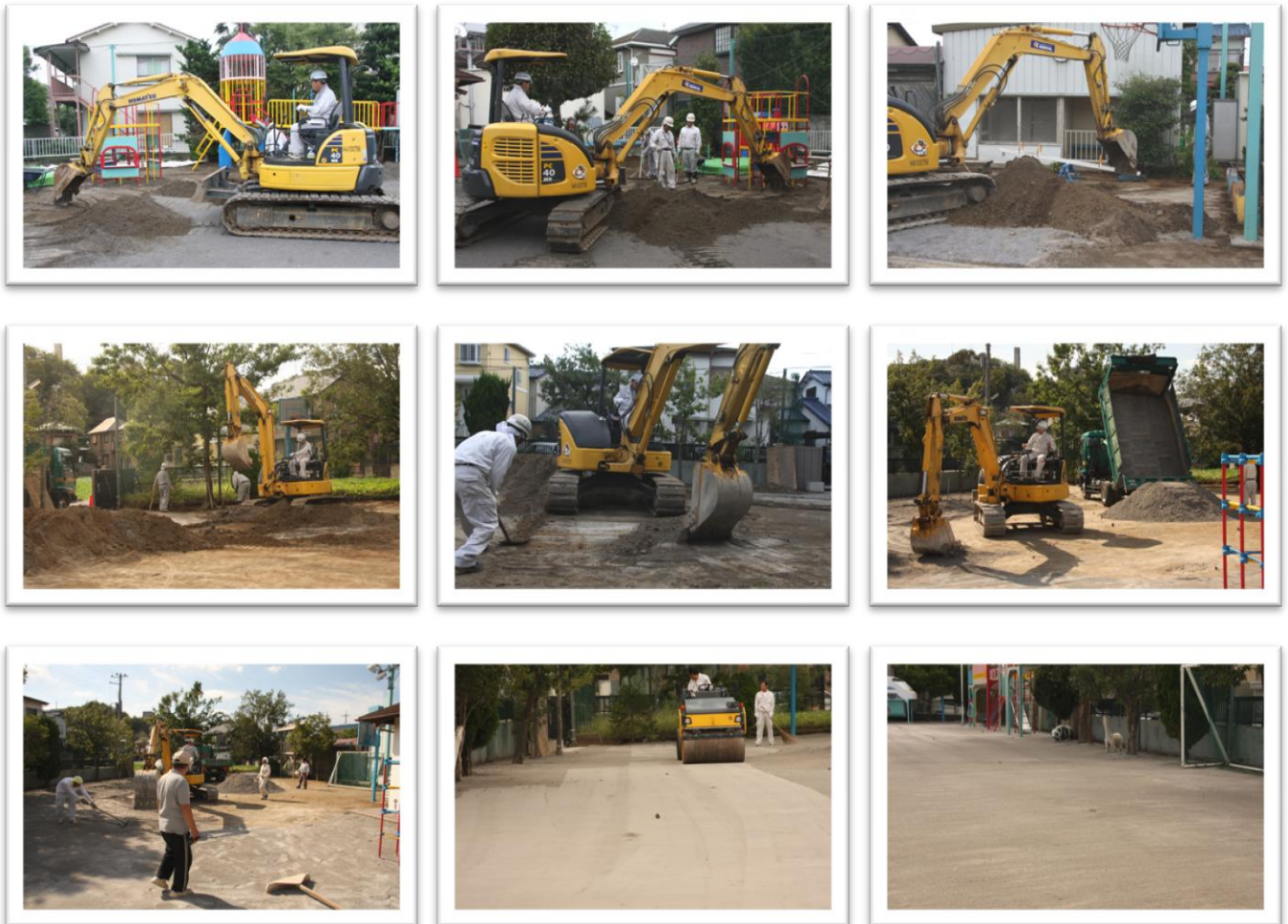


平成23年9月26日
いなほ幼稚園

福島第一原子力発電所事故に対する当園の対策について

★園庭全体の表土の削土、及び土の入替えを行いました

市川市が行った放射線測定の結果では、当園ではかなり低い測定値となっておりますが、9月23日（金）～25日（日）の間に園庭全体の表土の削土を行い、新しい土の入替えを行いました。出来る限り隅々まで削土を行い新しい土を入れ替えましたので、さらに子どもたちがより安全・安心して外遊びや運動会などを活発に行うことが出来ることと思います。



★当園は逆浸透膜純水システムのウォーターサーバーを設置しています

当園では子どもたちの健やかな成長を願い、安心、安全で純粋な水が飲めるよう、逆浸透膜純水システムのウォーターサーバーを設置しています。この逆浸透膜システムは重金属、環境ホルモンなどの有害物質の他に、放射性物質も除去できます。通常子どもたちや父兄の方々が飲料水として使用しています。

尚、千葉県や市川市の指導のもとで、特に夏休みから今日の間、放射線量の低減に向けた対応を下記のように行ってきました。

- *側溝・排水溝の清掃
- *園庭、砂場の管理
- *雑草の除去
- *落ち葉・コケ類の除去
- *木の剪定
- *ガソリンエンジン高圧洗浄機（約100気圧）でのプール、遊具、塀、マンホール等の高圧洗浄
- *キッズガーデンの芝生張り替え（5月初旬）、芝生の刈り込み、果樹園の土の入替え

今後も引き続き、放射線量の低減対策を行っていきます。

